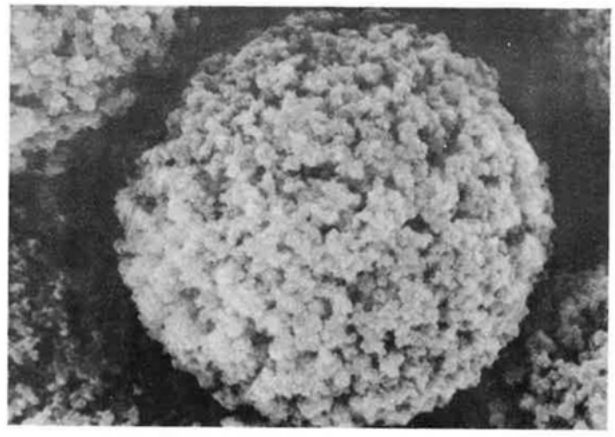
第　2　回
高分子ミクロスフェア討論会
講　演　要　旨　集

会期：昭和57年11月11日～11月13日
会場：繊協ビル8階大ホール
（福井市大手3－7－1）

PREPRINTS
2nd Polymer Microspheres Symposium
November 11–13, 1982
Fukui Senkyo Bldg. 8th Floor
Fukui, Japan



共催：高分子学会北陸支部
日本化学会コロイド及び界面化学部会
日本接着協会．日本油化学協会
日本色材協会．日本薬学会

第2回　福井　このあと何度か開催する「繊協ビル」にて開催。
1982年11月11日（木）～13日（土）　開催がカニ解禁日よりも後になりました。
発表件数：39，参加者数：195名
件数は少ないですが、ワープロ原稿も登場。「振盪」の「盪」が手書きだったりしますが。

第2回 高分子ミクロスフェア討論会プログラム

第1日 （11月11日（木））

受付開始　8:30　　開　会　9:30

＜9:30 ～ 9:50＞　〔司会　土井幸夫〕

開会挨拶　（京産大理）　岡村誠三

＜9:50 ～ 10:40＞　〔座長　林　香苗〕　（講演時間）

A－01　乳化共重合における粒子内平均ラジカル数の予測　（20分）
（福井大工）久保正之，○藤田和美，埜村　守

A－02　スチレンの乳化重合に及ぼすメタノールの影響　（20分）
（日本合成ゴム）○杉江正寛，（Case Western Reserve大）I.M.Krieger

＜10:40 ～ 11:30＞〔座長　青柳龍弘〕

A－03　高線量率電子線によるスチレンの乳化重合　（20分）
（原研大阪）○林　香苗，木島利幸，岡村誠三

A－04　半回分乳化重合操作の解析　（20分）
（東京農工大工）○尾見信三，根岸　誠，藤武守之，田中二郎，磯　守

（10分休憩）

＜11:40 ～ 12:30＞〔座長　尾見信三〕

A－05　レーザー光散乱によるMMA乳化重合における粒子発生についての考察　（20分）
（電気化学）○青柳龍弘，（Connecticut 大）R.M.Fitch

A－06　スチレン－メタクリル酸メチル乳化共重合反応の動力学モデル　（20分）
（福井大工）久保正之，堀江一郎，藤田和美，○埜村　守

＜1:30 ～ 2:30＞　〔司会　松本恒隆〕

特1　非水分散コロイドの生成と物性　（50分）
（東理大工）北原文雄

＜2:30 ～ 3:20＞　〔座長　東谷　公〕

A－07　高分子ラテックスの繊維への付着性の界面電気的研究　（20分）
（広島大工）須沢利郎，○玉井久司

A－08　高分子電解質によるラテックスの安定化　（20分）
（三重大工）○川口正美，竹内昌伸，高橋　彰

＜3:20 ～ 4:10＞　〔座長　玉井久司〕

A－09　含アミド・スチレンラテックスへの高アニオン性の導入とそれらラテックスのポリカチオンによる吸着凝集　（20分）
（日大生産工）○新井孝昭，大竹由美子，赤羽政亮

A－10　アイネオン及びそのブロックコポリマーによるアニオン性ラテックスの凝集　（20分）
（三重大工）○川口正美，佐藤幸喜，高橋　彰

（10分休憩）

＜4:20 ～ 5:10＞　〔座長　小林陽子〕

A－11　ラテックス粒子のカチオン性高分子凝集剤による凝集機構　（20分）
（九工大工）○東谷　公，細川義二郎

A－12　濃厚ラテックス系のDonnan 膜平衡　（20分）
（筑波大化）○古澤邦夫，山下　敏

＜5:10 ～ 6:00＞　〔座長　古澤邦夫〕

A－13　高分子ラテックス溶液における二相構造　（20分）
（京大工）伊勢典夫，○大久保恒夫，伊藤研策，杉村睦之，H.J.Nolte

A－14　高分子コロイドの高分子電解質による規則的粒子配列をもつ可逆凝集　（20分）
（応用光研）○小林陽子，蓮　精

第2日 （11月12日 （金））

＜ 9:00 ～ 9:50 ＞ 〔座長 新井孝昭〕 （講演時間）

A−15 ホモおよびコポリマーラテックスの表面吸着性 （20分）
（広島大工）須沢利郎，○白浜博幸

A−16 陽イオン性ポリマーエマルジョンの陽イオン性電荷に関する予備的考察 （20分）
（昭和高分子大阪研）○土井幸夫，猪飼 勉

＜ 9:50 ～ 10:40 ＞ 〔座長 佐々木良夫〕

A−17 強酸性モノマー共重合ラテックスの熱硬化特性 （20分）
（原研高崎）○幕内恵三，片貝秋雄，萩原 幸

A−18 粒子内橋かけ分布とフィルム物性 （20分）
（原研高崎）幕内恵三，○芹沢俊夫，萩原 幸

（10分休憩）

＜ 10:50 ～ 11:40 ＞ 〔座長 幕内恵三〕

A−19 PVAc エマルジョンフィルムの耐水性 （20分）
（クラレ）○佐藤寿昭，岡谷卓司

A−20 熱硬化性非水ポリマーディスパージョン塗膜の物性 （20分）
（関ペ技研）佐々木良夫，○籔田元志

＜ 11:40 ～ 12:40 ＞ 〔司会 大塚保治〕

特2 接着剤におけるラテックスの応用 （50分）
（旭化成塗料研）室井宗一

＜ 1:30 ～ 2:30 ＞ 〔司会 高橋 彰〕

特3 "Preparation and Application of Monodisperse Particles" （50分）
（Univ. of Trondheim, Norway） J. Ugelstad

（10分休憩）

＜ 2:40 ～ 3:30 ＞ 〔座長 岡谷卓司〕

A−21 異種粒子を含む高分子ミクロスフェアーの合成 （20分）
（筑波大化）○古澤邦夫，木村吉弘

A−22 無乳化剤下でのポリマーマイクロエマルジョンをシードとするスチレンとアクリル酸ブチルのシード乳化重合 （20分）
（神戸大工）大久保政芳，○田近 弘，一角泰彦，松本恒隆

＜ 3:30 ～ 4:20 ＞ 〔座長 山崎信助〕

A−23 反応性乳化剤を用いたテトラフルオロエチレン乳化重合における生成粒子の性質 （20分）
（ダイキン）○清水哲男，山口貞充，小泉 舜

A−24 ステージフィード重合ラテックス粒子の内部構造 （20分）
（旭化成塗料研）○橋本弘義，室井宗一

（5分休憩）

＜ 4:25 ～ 5:15 ＞ 〔座長 小泉 舜〕

A−25 糸状菌代謝産物スピクリスポール酸のアルカリ塩を用いたアクリル酸エチル～メタクリル酸メチルの乳化共重合 （20分）
（工技院化研）○山崎信助，石上 裕，浦 康夫

A−26 ポリビニルアルコール存在下における酢酸ビニルの高重合率乳化重合 （20分）
（信州大繊維）○林 貞男，平井利博，北條舒正

懇親会 6:00 ～ 8:30 県商工会館 5階（501号室）

第3日 （11月13日 （土））

特別シンポジウム『高分子ミクロスフェアの高機能化とその利用』

＜9:00 ～ 10:10＞ 〔座長 林 貞男〕 （講演時間）

B－01 感温特性を有する層構造複合高分子エマルジョンの作製 （20分）
（神戸大工）○大久保政芳，安藤雅之，松本恒隆

B－02 カルボキシル化高分子エマルジョン粒子表面上への後処理によるカルボキシル基の偏在化現象(Ⅲ) （20分）
（神戸大工）大久保政芳，○宮永正敬，中村吉伸，松本恒隆

B－03 高分子ラテックスのイオン間反応に対する触媒作用 （15分）
（京大工）○杉村睦之，大久保恒夫，伊勢典夫

＜10:10 ～ 10:50＞ 〔座長 保坂俊太郎〕

B－04 加水分解触媒基をもつラテックス （15分）
（京大工）○北野博巳，孫 宗華，伊勢典夫

B－05 酵素固定化ラテックス （15分）
（京大工）○北野博巳，中村勝則，伊勢典夫

（10分休憩）

＜11:00 ～ 12:00＞ 〔座長 久下倫生〕

B－06 表面に官能基を有するポリマーゲル粒子への酵素固定 （25分）
（慶応大理工）大塚保治，川口春馬，○山本卓也

B－07 ラテックス－たんぱく質，酵素の相互作用に及ぼす粒子表面の化学構造の影響 （25分）
（慶応大理工）○川口春馬，天笠 肇，大塚保治

＜12:00 ～ 12:40＞ 〔座長 川口春馬〕

B－08 高分子ミクロスフィア上への酵素分子の吸着とその活性(Ⅰ) （15分）
（神戸大工）大久保政芳，○亀井 茂，森健二郎，松本恒隆

B－09 高分子ミクロスフィア上への酵素分子の吸着とその活性(Ⅱ) （15分）
（神戸大工）大久保政芳，○森健二郎，亀井 茂，松本恒隆

＜1:30 ～ 2:30＞ 〔司会 伊勢典夫〕

特4 "Colloidal Systems for Immunological Research and Applications"
（Jet Propulsion Lab. CIT, U.S.A.） A. Rembaum （50分）

（10分休憩）

＜2:40 ～ 3:35＞ 〔座長 筒井聰明〕

B－10 新しい免疫ラテックスの作製とその応用 （15分）
（東京医大）○鈴田達男，柴草紀子，天野栄子

B－11 ソープフリーラテックスの診断学への応用 （30分）
（積水化学中研）久下倫生，○中川道也，尾花 敏

＜3:35 ～ 4:40＞ 〔座長 鈴田達男〕

B－12 ポリグリシジルメタクリレート誘導体ミクロスフィアの作成および免疫学的活性物質の固定化 （25分）
（東レ基研）○保坂俊太郎，村尾康雄，内田隆史

B－13 ラテックス凝集反応の近赤外比濁法による新しいイムノアッセイ （30分）
（三菱化成総研）○筒井聰明，須藤忠満，阿河喜一郎，神野英毅
松本紳一郎，佐藤邦則，伊藤道雄，永井賢司，不動龍一，沢井政信